

MEDICAL NEWS

キックマン メディカル ニュース

No.
24

ホームページアドレス ▶ <http://www.kikkoman.co.jp/hospital/>



エコー検査中の三上医師

肝機能障害の原因および治療の現状

副院長(日本肝臓学会専門医)
三上 繁



肝機能障害は人間ドック受診者の約25%にみられる最も頻度の多い異常所見で、近年新しい治療法等の登場により大きく変貌している分野です。

原因としては、①脂肪肝、②ウイルス性、③アルコール性、④薬剤性、⑤自己免疫性等があり、原因によって対応が異なりますので原因を確定することが大切です。また、胆石等で胆汁の流れが障害された場合にも肝機能障害を呈しますので、診断には血液検査と腹部超音波検査が必須です。

日本人の脂肪肝の三大原因は、肥満、糖尿病、アルコールです。以前は、アルコール性のみが肝硬変に進行し肝臓癌になるといわれていましたが、肥満等

肝臓のエコー画像

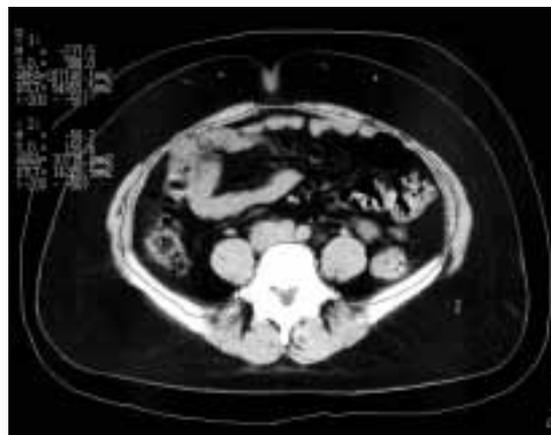


正常



脂肪肝

による脂肪肝も場合によりアルコール性と同様の肝炎から肝硬変になり、肝臓癌を合併することがわかってきて非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)という疾患概念が確立してきました。たかが脂肪肝と侮らず減量を心がけることが大切です。



腹部のCT画像(黒い部分が脂肪)

ウイルス性では、慢性肝炎の原因となるのはB型肝炎とC型肝炎です。日本人の肝臓癌の原因は8割がC型肝炎、1割がB型肝炎であり、このような肝臓癌の予備軍を早期に発見する目的で、2002年から住民健診に肝炎ウイルス検査が追加されました。B型肝炎は大人で感染した場合には通常慢性化しませんが、3歳以下で感染した場合はキャリアとなりウイルスを保有するよ



うになります。このうち8割の人は一生健康に過ごしますが、2割の人は慢性肝炎・肝硬変・肝臓癌に進展する可能性があります。1986年に妊婦のB型肝炎の有無を検査し、陽性なら出産時にワクチン等を使用し母子感染を阻止するという対策が導入されてから新規の感染は激減しておりますが、既に感染している人に対しては残念ながらウイルスを消す治療法はありません。しかし、近年ラミブジンというウイルスを抑える飲み薬が保険適応となり、また近い将来アデフォビルという薬も認可される予定で、更にエンテカビルという

別の薬も治験中です。これらの薬の登場により定期的に検査を受け、きちんと対応すればかなりの確率で発癌を予防できます。

C型肝炎に対してはインターフェロンという薬の注射でウイルスを消失させることが可能な場合がありますが、血液中のウイルス量やウイルスのタイプで消失率が異なりますので、是非一度検査を受けて下さい。タイプが1型でウイルス量の多い人はインターフェロンの効き目が悪くこれまでは難治性とされていましたが、週3回の注射が必要であったものを週1回の注射で済むように改良したペグ・インターフェロンと、リバビリンというウイルスを抑える飲み薬との併用が本年12月頃に保険適応になる予定で、難治性とされる人でも50%弱の消失率が得られるようになります。また、ウイルスが消えない人でも肝機能を安定化させることによりある程度発癌予防が可能ですので、定期的に通院し検査を受けることが重要です。

アルコール性や薬剤性の場合は原因を取り除くことにより改善することが特徴で、また本来は外敵と戦うための免疫機能が勘違いをして自分の細胞を攻撃してしまうことから発症する自己免疫性の肝機能障害として、自己免疫性肝炎や原発性胆汁性肝硬変があり、

血液検査で確定診断できない場合や病気の進行具合を調べるためには肝臓に針を刺して組織を採取する肝生検という検査が必要になります。

いずれにしても肝臓病は、かなり病気が進行するまで無症状であることが多いため、異常を指摘されたら早め原因を確定し対応することが重要です。

院長コラム

「新臨床研修制度」

キッコーマン総合病院 院長 久保田 芳郎

皆様からのメディカルニュースアンケートに「各科の拡充をお願いしたい。医師の減により診療科目が少なくなっている。総合病院としての機能を多に発揮してもらいたい。」という内容が寄せられました。確かに耳鼻咽喉科、眼科と常勤医師からパート体制に替わり皆様には多大なご迷惑をおかけしております。誠に申し訳ございません。

このような体制にせざるを得ない理由は平成16年度から始まった新臨床研修制度によるものです。大学を卒業し医師国家試験に合格した医師は今年から2年間の臨床研修が義務づけられました。近年、医師の専門化細分化がすすみ、common disease（よくある病気）を見られないドクターが増加したため、医師たるものは誰でもよくある病気は診察できるようにとの趣旨で、すべての医師が内科、外科、産婦人科、保健所など数ヶ月ごとにローテーションする制度です。しかし2年間は新しい医師が各大学医局に入っ

てこないため多くの大病院の働き手が不足し、そのために大学は医師を関連病院に派遣せず、自分のところの診療を最優先している状況です。さらに独立法人化制度とも重なって大病院は大混乱に陥っています。そのあたりを我々関連病院が影響を受け、常勤医が不足している事態になったわけです。

しかしこれも2年間が過ぎれば、今度は大病院の医師が余ってきます。その時までにはじっと我慢、辛抱が必要です。「冬来たりなば春遠からじ」今は将来のための足固めの時、次のステップのための充電する時期です。

本格的な高齢化社会を前にして今、医療体制は変革の時を迎えています。当院では将来へのビジョンとストラテジーを明確にして新病院の体制作りを行っているところです。

皆さんにはご迷惑をおかけいたしますが、生まれ変わるキッコーマン総合病院にご期待いただきたいと思います。

常勤外来 担当医師 紹介



院長(外科)
くほた よしろう
久保田 芳郎

専門分野 消化器外科、大腸肛門外科

東京大学1974年卒業
(医局:東京大学第一外科)

医学博士、日本大腸肛門病学会評議員・
専門医、日本消化器病学会関東支部
会評議員、日本外科学会認定医、日本
消化器外科学会指導医・専門医、日本
消化器病学会指導医・専門医、日本医
師会認定健康スポーツ医、日本医師
会認定産業医、日本人間ドック学会評
議員



副院長・内科部長
みかみ しげ
三上 繁

専門分野 消化器内科、肝胆膵内科

千葉大学1986年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

医学博士、日本胆道学会評議員、日本消化器
病学会関東支部会評議員、日本内科学会認
定医、日本消化器病学会指導医・専門医、日
本肝臓学会専門医、日本超音波医学会指導医・
専門医、日本消化器内視鏡学会指導医・専門
医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医
師会認定産業医、日本感染症学会認定ICD(感
染制御医師)、日本人間ドック学会指定医



産婦人科部長
かわぐち たけひろ
川口 武宏

専門分野 産婦人科学一般

東京大学1970年卒業
(医局:東京大学産婦人科)

医学博士、日本産婦人科学会認定医、
優生保護医



小児科部長(新任)
あくた なおこ
芥 直子

専門分野 小児科一般
小児血液腫瘍学
小児リウマチ学

愛媛大学1985年卒業
(医局:東京大学小児科)

医学博士、日本小児科学会専門医



外科部長
かわぐち よねえ
川口 米栄

専門分野 消化器外科、内視鏡外科、
呼吸器外科

東京大学1987年卒業
(医局:東京大学第一外科)

日本外科学会専門医・認定医、日本消
化器外科学会認定医



整形外科部長
おかだ ほんめ
岡田 基

専門分野 関節外科、脊椎外科

筑波大学1989年卒業
(医局:筑波大学整形外科)

日本体育協会認定スポーツ医、日本
医師会認定産業医、日本脊椎脊髄病
学会会員



消化器内科部長
あきもと まさひで
秋本 政秀

専門分野 消化器内科、肝胆膵内科

千葉大学1990年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

日本消化器病学会専門医



循環器内科部長
むらた ひろし
村田 博

専門分野 循環器内科

東京大学1994年卒業
(医局:東京大学循環器科)

日本循環器学会専門医、日本内科学
会認定医・専門医、日本医師会認定産
業医



外科医長
こうせつ しんいちろう
瀨瀬 真一郎

専門分野 大腸肛門外科

東京大学1995年卒業
(医局:東京大学第一外科)

医学博士、日本外科学会認定医



産婦人科
えんどう まさひろ
遠藤 正裕

専門分野 不妊症

獨協医科大学1994年卒業
(医局:東京大学産婦人科)

日本産科婦人科学会認定医



内科
しみず しろう
清水 史郎

専門分野 消化器内科

富山医科薬科大学1995年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

医学博士



産婦人科(新任)
みずの よしお
水野 嘉朗

専門分野 産婦人科一般

日本医科大学1997年卒業
(医局:東京大学産婦人科)

日本産婦人科学会産婦人科専門医



整形外科
わだ ひろし
和田 大志

金沢大学1999年卒業
(医局:筑波大学整形外科)



外科
やぎ こういち
八木 浩一

東京大学2001年卒業
(医局:東京大学第一外科)



内科
たなか たけし
田中 健史

兵庫医科大学2002年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

*産婦人科医師変更のお知らせ

10月15日より遠藤医師から水野医師に変わります。



診療担当表

●受付時間 午前8時～11時、午後1時～3時(小児科のみ診察は2時30分より)

平成16年10月1日現在

診療科		診療案内	月	火	水	木	金	土
内科	午前	消化器	三上	清水	秋本	清水	三上/田中	秋本
		生活習慣病		麻生				
		循環器		村田	村田	村田		村田
		呼吸器	甲斐			武田		
		腎臓						太田
	午後	消化器			田中		清水	
		循環器	村田					
		呼吸器	甲斐			武田		
外科	午前	総合・消化器	久保田	瀬瀬	川口(米)	川口(米)	久保田	川口(米)
			瀬瀬	八木			瀬瀬	八木
産婦人科	午前	総合	川口(武)	水野	川口(武)	東大医師	水野	川口(武)
	午後	総合	水野		川口(武)		水野	
小児科	午前	総合	芥	芥	芥	康	芥	芥
	午後	総合	芥	芥	芥	赤木/阿波	芥	芥
整形外科	午前	総合	落合	岡田	野内	尾登	岡田	岡田
			岡田/和田	和田		和田	和田	和田
耳鼻科	午前	総合		平澤	久松	久松		田中/吉田
	午後	総合		平澤	久松	久松		田中/吉田
眼科	午前	総合		御宮知	池田	10月 休診 11月 大平医師	10月は22日のみ 11月からは休診	吉井
皮膚科	午後	総合			医科歯科大 医 大 師		医科歯科大 医 大 師	
泌尿器科	午後	総合			根岸	根岸		
脳神経外科	午後							東大医師

●全科で予約診療を実施しています。電話での予約受付時間は午後2時より4時まで。

専用電話番号

04-7123-5932 (内科・産婦人科・耳鼻咽喉科・眼科・小児科)

04-7123-5919 (外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・脳神経外科)

受診の際は診察券を御忘れなく、月初めの受診日には保険証をお持ち下さい。

※休診等で変更になる場合がございます。ご了承ください。

循環器・消化器病検査担当表

平成16年6月1日現在

検査名		月	火	水	木	金	土
胃内視鏡	午前	川口/八木	三上/田中	清水/田中	額額/八木	秋本	三上
腹部超音波	午前	秋本/田中	秋本		三上/田中		三上/清水/田中
乳腺・甲状腺超音波	午前			額額/八木		川口/八木	
胃・大腸X線検査	午前	田中	八木	清水/田中	額額/八木	清水	
大腸内視鏡	午後	三上/秋本/清水	久保田/額額/八木	秋本/清水	川口/額額/八木	三上/秋本/田中	
心臓超音波検査		村田(11:00~)		村田(14:00~)		村田(11:00~)	
心臓カテーテル検査	午後		村田			村田	
エルゴメーター検査	午後			村田			

専門外来・特別診療のお知らせ

(詳しくは各外来にお尋ね下さい。)

●内科	運動療法科(木曜日午後)	●整形外科	装具外来(火曜日午前)
●産婦人科	母親学級(第2・第4木曜日午後)	●泌尿器科	男性不妊外来(水曜日午後)
●小児科	内分泌(第2火・第1金曜午後) 血液(木曜午前) 腎臓(第3水曜午後) 神経(第3土曜午前) 循環器(第2土曜午前)		
●整形外科	特別診療(毎週月曜日午前 担当:筑波大学整形外科 落合 直之教授)		

お知らせ コーナー

あくと
小児科 芥医師

7月から、小児科を担当させていただいています。芥(あくと)です。血液、リウマチ性疾患などの、いわゆる免疫異常による病気を専門に診させていただいてきました。その中には、重症のアトピー性皮膚炎や気管支喘息のこども達も含まれるので、私の専門外来に来られる患者さんのほとんどが、アレルギー疾患のこども達です。

こどもには、こども時代でなければ経験できないことがたくさんあります。ですから、病気の障害があっても、日常生活を『普通』に送

るために、お手伝いするのが私の仕事だと考えています。また、毎日の生活の中、例えば、食事の仕方や内容、お風呂の入る方、睡眠のとり方等々に、病気を予防したり、病状をコントロールする鍵があると思っています。

9月から『元気な子外来(特殊外来)』を始めました。学校を休まなくても通院できるように、病状の安定した、慢性疾患のお子さんが対象です。隔週の土曜日午後、おうちや学校での出来事を気軽に話に来てくれるような、保健室風の外来を目指していきます。

小児科外来診療表

平成16年10月1日現在

	受付時間	診察開始時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
一般外来	8:00~11:00	9:00~	芥	芥	芥	康	芥	芥
*1ヶ月健診	13:00~13:30	13:30~		芥				
*6、10ヶ月健診	14:00~14:30	14:00~						第2、第4 芥
*予防接種	13:00~13:30	14:00~	芥		芥	赤木/阿波	芥	
#*元気な子外来	14:00~15:00	14:00~						第1、第3 芥
一般外来A	13:00~15:00	14:30~	芥		芥	赤木/阿波	芥	
一般外来B	13:00~15:00	15:30~		芥				

* 完全予約制 # 元気な子外来(慢性疾患を持っていても、元気で学校に通っている子供達が対象)

眼科休診日のお知らせ

- 10月の木曜日の診察は休診になります。
- 11月より木曜日の診察は大平医師が担当になり、金曜日は休診になります。

おもな
非常勤外来
担当医師介
紹



整形外科
(月曜日午前)
おちあい なおゆき
落合 直之

専門分野 上肢機能外科

東京大学1973年卒
(医局:筑波大学整形外科)

医学博士、筑波大学整形外科教授、日本整形外科学会認定医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医、日本整形外科学会評議員、日本手の外科学会評議員、日本臨床スポーツ医学会評議員、日本肘関節研究会理事



整形外科
(水曜日午前)
やない たかじ
野内 隆治

専門分野 整形外科一般

信州大学1996年卒業
(医局:筑波大学整形外科)

日本整形外科学会専門医



リウマチ科
(木曜日午前)
おのぼり まこと
尾登 誠

専門分野 リウマチ関節疾患
骨軟部腫瘍

筑波大学1987年卒業

日本整形外科学会専門医、日本リウマチ学会認定医、日本リウマチ財団登録医



内科
(月曜日午前・午後)
かい よしろう
甲斐 吉郎

専門分野 呼吸器疾患

奈良県立医科大学1998年卒業
(医局:奈良県立医科大学
呼吸器感染症血液内科)

日本内科学会認定医



生活習慣病
(火曜日午前)
あそう よしまさ
麻生 好正

専門分野 糖尿病、内分泌代謝

群馬大学1987年卒業
(医局:獨協医科大学一般内科)

医学博士、獨協医科大学内科助教授、日本糖尿病学会指導医・専門医、日本内分泌学会評議員・専門医、日本内科学会専門医



内科
(木曜日午前・午後)
たけだ まさゆき
武田 真幸

専門分野 呼吸器腫瘍

奈良県立医科大学2001年卒業
(医局:奈良県立医科大学
呼吸器感染症血液内科)



内科
(土曜日午前)
おおた よしあき
太田 義章

専門分野 腎臓内科・脂質代謝

千葉大学1978年卒業
(医局:筑波大学腎臓内科)

医学博士、日本内科学会認定医、日本腎臓学会専門医



泌尿器科
(水・木曜日午後)
ねがし たけはる
根岸 壮治

専門分野 泌尿器科一般

東京医科歯科大学1960年卒業
(医局:東京医科歯科大学泌尿器科)

医学博士、日本泌尿器科学会専門医
(元春日部市立病院長)



小児科
(木曜日午前)
こう かつよし
康 勝好

専門分野 小児血液腫瘍学

東京大学1992年卒業
(医局:東京大学小児科)



小児科
(第1・2・3・5木曜日午後)
あきぎ みちお
赤木 美智男

専門分野 小児循環器病学

東京大学1979年卒業
(医局:杏林大学小児科)

医学博士、杏林大学医学教育学教授、日本小児科学会小児科専門医



小児科
(第4木曜日午後)
あわ しょういち
阿波 彰一

専門分野 小児循環器病学、
システム生理学

東京大学1961年卒業

医学博士、小児科学会小児科専門医、前杏林大学小児科教授



眼科
(火曜日午前)
おんぐうち たつや
御宮知 達也

専門分野 眼科一般、角膜

秋田大学医学部1999年卒業



眼科
(水曜日午前)
いけだ あやこ
池田 彩子

専門分野 眼科一般

岡山大学2002年卒業
(医局:慶応大学眼科)



眼科
(11月より木曜日午前)
おおひら あや
大平 文

専門分野 眼科一般

慶応義塾大学1995年卒業
(医局:慶応義塾大学眼科)



眼科
(土曜日午前)
よし い まさる
吉井 大

専門分野 眼科一般、視覚電気生理
涙道外科

防衛医科大学校1982年卒業

日本眼科学会専門医



耳鼻科(新任)
(火曜日午前・午後)
ひらさわ よしゆき
平澤 良征

専門分野 耳鼻科一般

東京慈恵会医科大学2003年卒業
(医局:慈恵医大耳鼻科)



耳鼻科
(水・木曜日午前・午後)
ひさまつ ゆうし
久松 雄志

専門分野 耳鼻科一般

獨協医科大学1992年卒業

医学博士、日本耳鼻咽喉科学会専門医、
日本医師会認定産業医



耳鼻科
(第1・3・5土曜日午前・午後)
たなか やすひろ
田中 康広

専門分野 耳鼻科一般

東京慈恵会医科大学1992年卒業
(医局:慈恵医大耳鼻科)

医学博士、日本耳鼻咽喉科学会専門医



耳鼻科(新任)
(第2・4土曜日午前・午後)
よしだ たくと
吉田 拓人

専門分野 耳鼻科一般

東京慈恵会医科大学1998年卒業
(医局:慈恵医大耳鼻科)

日本耳鼻咽喉科専門医

VOICE

ひろば 声の宅急便

野外料理

病棟看護師
中島 布恵



にとつて、とても衝撃的でした。それが、「野外料理を楽しむ」という事に興味を持ったきっかけとなりました。

野外料理と言っても「贅沢な料理」ということではなく、特別なメニューがあるというわけでもありません。「気楽に楽しむ」のが、最大のポイントです。友達や家族など、ワイワイ手分けして作る、多少出来上がりが不細工でも、外の開放感や何処かに出かければきれいな景色が、それをカバーし、調味料ともなってしまうのです。そして、最高の食卓の出来上がりです!!

便利グッズが増えた近年、野外でそれらに一切頼らず、自分たちで焚いた火ひとつで、オリジナルの最高の食卓が出来てしまう。アウトドア料理の楽しさを思いっきり満喫する事が出来るのです。さらに、「オリジ

私が子供の頃、父が庭に落ちていた枯葉を集めて、焼き芋を作ってくれた事がありました。冬の寒い中、家族で火を囲み食べた出来立ての焼き芋の味、子供の私にとって、とても衝撃的でした。それが、「野外料理を楽しむ」という事に興味を持ったきっかけとなりました。

「ナル料理発明」なんて事も多々…。(笑) そこで、私のお気に入りには、あれこれと色々な物を使うのではなく、シンプルで調理法です。お肉や魚介類などを、塩コショウ、または醤油(もちろんキッコーマン製品!!)かポン酢といった、いたってシンプルな調味料だけで味付けをし、鉄板や網で焼く。これが意外と美味しいんです。これなら誰でも出来ますよね。そんな私ですが、鉄鍋・ダッチオーブンに前から興味があり、以前それで作ったナンや肉料理がこれまた絶品だったので、ダッチオーブンを使った料理にチャレンジしたいと思っています。近々、誰でも参加できるダッチオーブンイベントがあるので、参加しようと思っています。



野外料理

メディカルニュースアンケートから

前号で皆様にアンケートをお願いしました。主なものをご紹介します。

- ▼ 毎号楽しみに拝見させて頂いております。院長「ラム等」...
- ▼ 医師の異動で診療科目が減っている。各科の充実をお願いしたい。総合病院としての機能を大いに発揮してもらいたい。
- ▼ 病院出入口付近の道路脇下水溝に蓋をして頂きたい。雨の日や夜間は歩きの人は大変危険です。
- ▼ 今、一番の話題はガンですね。検診がいかに大切であるか医師会等でも力を入れています。この紙面でも取り上げて欲しいと思います。
- ▼ 病気に関する記事を載せて欲しい。毎回、各分野の病気についての詳しい症状と治療法等をお願いします。
- ▼ 病院の組織を紹介してもらいたい(表に出ない裏方の仕事、薬局・検査・食事関係、清掃等)
- ▼ 心の和む植木や絵画など市民参加で飾って頂けないでしょうか。
- ▼ 医師紹介欄&診療担当表は、家に貼っておけるのGoodです。
- ▼ 産婦人科に通っていますが先生、看護師さんが優しく接してくれるので安心して健診を受けることができました。



側溝改修後



駐車場拡張

多数のご意見、ご指摘ありがとうございました。これらを参考に今後の紙面作りと、より良い環境を目指してまいります。

臨時休診日

● 10月16日(土曜日) ● 11月6日(土曜日) ● 12月30日(木曜日) ● 12月31日(金曜日)

総合病院 健康相談コーナー

管理栄養士 鈴木 恵子

2004年6月25日、キッコーマン(株)第93回定時株主総会が行われました。茂木友三郎社長が会長に就任され、牛久崇司新社長のもと新体制が組み込まれました。また、病院創立以来はじめて、当院の久保田芳郎院長が執行役員に選任されました。今後は会社とのパイプ役として、さらなる病院の発展に際しご活躍が期待される予定です。

総会終了後は、もの知りしよう館見学会・企業紹介の展示会が実施され、キッ



骨密度測定

コーマン総合病院健康相談コーナーも設けられました。血圧・骨密度の測定結果をもとに、主に食事に関する相談を受けましたが、株主の皆様の関心が大きく、大変活気のあるコーナーとなりました。

また、骨粗しょう症予防・更年期障害緩和に効果の期待される大豆イソフラボンとカルシウムを配合した「豆で暮らす」のサンプル配布や、ポリフェノールたっぷりの「クランベリージュース」の試飲も大変好評でした。

キッコーマンでは、「身体に良い食物」の成分を「栄養補助食品」というかたちで皆様にお届けしています。元気で長生きのためには「日3食の食事が基本になります。不足しがちな成分を栄養補助食品として補給していくことも新しい食のスタイルとして注目されています。



健康相談コーナー

編集後記

今年は例年にない猛暑が続きましたが、所々で秋の気配を感じ過ごしやすい季節となりました。

初めまして、今回よりメディカルニュースの担当となり前期の皆様からのアンケート内容にも前向きに捉えリフレッシュな気持ちで取り組んでいこうと考えていますのでどうぞ宜しくお願いします。

さて私達、看護師は院内における研究発表が9月に終わりほっと一段落した所です。その他に院外研修などにも積極的に参加しています。医師・その他の医療スタッフも院内・外において研究発表・研修と参加し質の向上に努めています。

今後も地域の皆様が安心して来院出来る様メディカルニュースを通して当病院の情報を提供すると共に皆様のご意見をお聞かせ下さい。

手術室 中村

発行 キッコーマン総合病院広報委員会

〒278-0005 千葉県野田市宮崎100

TEL 04-7123-5911 FAX 04-7123-5920

ホームページアドレス <http://www.kikkoman.co.jp/hospital/>
メールアドレス hospital@mail.kikkoman.co.jp

小児科 荒山 隆



荒山医師と外来スタッフ

(引越しの)
整理中に皆で
収まった記念
写真が沢山出
てきました。
思わず手を止
めて、一枚一枚
をじっくり見つ

めながら16年間を懐かしく思い返しました。私が赴任した当時、救急患者で呼び出されることも多く、ほぼ1年365日診療に当たりました。今では楽しく充実した日々

小児科の荒山医師、
産婦人科遠藤医師が
退職されました。
長い間、お疲れ様でした。

産婦人科 遠藤 正裕



遠藤医師による超音波診断

からこそ今までやれたのだと思います。新天地に行っても更なる飛躍を目指して頑張りたいと思います。

の思い出となっています。後ろ髪を引かれながら退職しますが、小児医療のため前進して行きたいと考えます。一緒に仕事をした仲間の皆様に感謝します。「ありがとうございました」

平成11年4
月に当院に就
任し、あつとい
う間に5年半
が過ぎました。
この間、周囲
の暖かいサポ
ートがあった